

## 臨床研修医活動日記 2026年3月

3月3日（火）CPC（臨床病理検討会）を開催しました。

今回の発表は1年次研修医・植原先生が担当し、「進行胃がん（HER2陽性・CLDN18陽性）症例の急性増悪」をテーマに報告しました。

症例では、化学療法導入後に腫瘍崩壊症候群、ESBL菌血流感染、DICが重なり急速に全身状態が悪化した経過を振り返り、病理解剖所見を踏まえ、急変要因や治療選択、リスク管理について多角的に検討しました。重症例における化学療法適応判断や感染症・代謝異常への早期介入の重要性を再確認する有意義な学びの場となりました。

3月17日（火）、2年次研修医3名の修了証授与式を執り行いました。うち1名は欠席のため、当日は2名での式となりました。3名のうち2名は当院の専攻医として引き続き勤務し、今後は後輩の育成にも尽力してくれることと思います。

更なるご活躍を心より期待しております。2年間の初期臨床研修、本当にお疲れ様でした。

